

# 議会だより

## 3月定例会

■発行／八千代町議会

No.161

■編集／議会だより編集委員会

### 平成28年度一般会計予算総額79億9300万円を可決

平成28年第1回定例会は、3月7日から16日までの10日間の日程で開催されました。

この定例会では、町執行部より平成28年度当初予算をはじめ、条例改正など27議案が提案され、すべての議案を原案のとおり可決しました。

一般質問は、3月14日と15日に行われ、9人の議員が登壇し、町の方針をただしました。

#### 可決した議案内容

##### ●専決処分事項承認

◇税条例等の一部を改正する条例の一部改正

町民税及び特別土地保有税の減免申請について個人番号の記載を要しないとすることを。

◇平成27年度一般会計補正予算(第5号)

個人番号カード交付事業費補助金等を盛り込んだ国の補正予算の成立に伴い、508万2千円増額するものです。

##### ●条例

◇行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

行政不服審査法の改正に伴い、関係する条例の整備・改正を行うものです。

◇職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

学校教育法の改正に伴い、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う「義務教育学校」が新たな学校の種類として規定されることにより、改正を行うものです。

◇特別職の職員で非常勤のもの  
の報酬及び費用弁償に関する  
条例の一部改正

学校保健安全法の改正及び学習指導要領の変更による、学校薬剤師の業務の増加に伴い、1校あたりの報酬を年額2万6千円から5万円に改正するものです。

◇職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づき、次のとおり改正するものです。  
(平成27年4月1日から適用)  
若年層に重点をおいた給料表の改定(平均0.4%引上げ)

(平成27年12月1日から適用)  
民間の支給割合に見合うよう、勤勉手当の支給月数を0.1月分引上げ

(平成28年4月1日から適用)  
勤勉手当の支給月数の0.1月引上げ分を、6月期と12月期に均等に配分する。

◇特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づく一般職の給与条例改定に準じ、次のとおり改正するものです。

(平成27年12月1日から適用)  
期末手当の支給月数を0.1

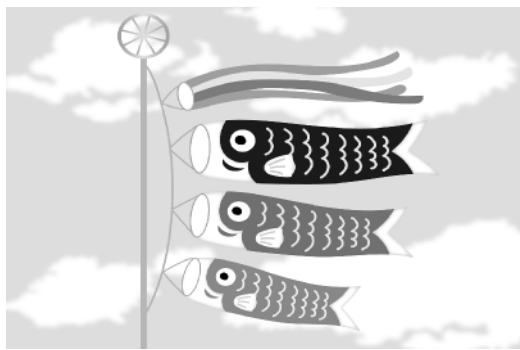
1月分引上げ  
(平成28年4月1日から適用)  
期末手当の支給月数の0.1

1月引上げ分を、6月期と12月期に均等に配分する。

◇指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

◇指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

介護保険法の改正に伴い、基準等を追加するものです。



#### ●平成27年度補正予算

会計区分	3月補正額	補正後総額
一般会計	1億4千209万6千円	80億1千203万2千円
国民健康保険	3千881万5千円	37億4千283万1千円
後期高齢者医療	△474万1千円	1億6千128万3千円
介護(保険事業)	△5千982万5千円	16億2千728万3千円
介護(介護サービス)	△47万8千円	848万8千円
区画整理	△963万4千円	1億8千769万3千円
農業集落排水	△3億3千159万7千円	7億7千464万7千円
下水道	△76万4千円	4億1千875万7千円

#### 水道事業会計

##### 3条予算(収益的収入及び支出)

- ・収入: 307万7千円を増額し、収入合計を4億7千40万2千円とするもの
- ・支出 466万8千円を減額し、支出合計を3億8千729万9千円とするもの

##### 4条予算(資本的収入及び支出)

- ・支出: 776万4千円を減額し、支出合計を9千815万1千円とするもの

## ◇平成28年度 当初予算◇

会計区分	本年度予算額	前年度予算額	増減率
一般会計	79億9千300万円	74億4千400万円	7.4%
国民健康保険	33億539万円	36億1千56万8千円	△8.5%
後期高齢者医療	1億6千305万4千円	1億6千602万4千円	△1.8%
介護（保険事業）	16億8千704万5千円	16億5千48万1千円	2.2%
介護（介護サービス）	818万9千円	801万円	2.2%
区画整理	1億7千308万円	1億8千325万5千円	△5.6%
農業集落排水	5億4千391万5千円	11億624万4千円	△50.8%
下水道	4億5千13万9千円	4億1千952万1千円	7.3%

### 水道事業会計

#### 3条予算（収益的収入及び支出）

- ・収入 4億6千781万8千円（前年度4億6千732万5千円）対前年度0.1%増
- ・支出 3億8千821万2千円（前年度3億9千196万7千円）対前年度1.0%減

#### 4条予算（資本的収入及び支出）

- ・収入 0円（前年度0円）
  - ・支出 7千545万7千円（前年度1億591万5千円）対前年度28.8%減
- ※不足額7千545万7千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金、減債積立金で補填

### ● 人事

◇選挙管理委員及び補充員の選挙について  
任期満了に伴い、次の方々が当選されました。

#### ◎選挙管理委員（4名）

河口 忠之氏（川尻）  
馬場 健章氏（水口）  
安江 宣通氏（久下田）  
稲村 信義氏（伊勢山）

#### ◎補充員（4名）

一、小竹 貞男氏（東落田）  
二、片平 博氏（久下田）  
三、猪瀬 誠氏（片角）  
四、吉田 安夫氏（天末番田）

### ● その他

#### ◇町道路線の認定

道路整備事業及び中央土地区画整理事業に伴い、若・菅谷地内の町道3路線を認定するものです。

## ◇平成28年度当初予算

### 主な新規事業◇

（まち・ひと・しごと創生総合戦略）

1 若い人が定住できる「しごと」をつくる

○新規学卒者雇用促進奨励金交付事業  
300万円  
○社宅・社員寮整備支援事業  
400万円

2 八千代町への新しい「ひと」の流れをつくる

○転入者住まい応援事業  
900万円  
○イターン者軽自動車購入支援事業  
200万円  
○新婚家庭家賃助成事業  
240万円

3 安心して子どもを産み育てられる「まち」をつくる

○いばらき出会いサポートセンター  
会員登録推進事業  
200万円  
○不妊治療助成事業  
100万円  
○病後児保育事業  
300万円

4 安全・安心な暮らしの実現と魅力ある地域をつくる

○総合防災訓練の実施  
50万円  
○防犯カメラ設置事業  
300万円

## 第1回定例会における議案等の審議結果

審議内容	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	12	13	14	議長
	審議結果	増田 光利	国府田利明	大里 岳史	廣瀬 賢一	大久保弘子	上野 政男	中山 勝三	生井 和巳	水垣 正弘	小島 由久	宮本 直志	大久保敏夫	湯本 直	大久保 武
平成27年度八千代町一般会計補正予算（第5号）の専決処分事項の承認を求めることについて	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成28年度八千代町一般会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成28年度八千代町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成28年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成28年度八千代町介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※今定例会で審議された議案等のうち、意見の分かれた案件のみ、上記の一覧表に掲載しています。なお、記載のない議案等については、「全会一致（全員が賛成）で可決または承認」しています。審議の詳細内容は、議会のホームページの会議録（5月下旬頃掲載予定）をご覧ください。

# 防犯カメラの設置増を



水垣 正弘議員

茨城県は、人口当たりの車両盗難発生件数全国ワースト1位であり、特に県南・県西地域で多発しております。近年、農用車両の盗難が増加傾向にあるようですが、当町での車両別の盗難被害件数をお伺いします。

また、防犯カメラによる犯罪の抑止力、犯罪行為の記録が事件を減らすためには有効な手段であると考えますが、当町での設置計画についてお伺いします。

創生総合戦略の一環として、防犯カメラ設置事業により、町内の公共施設及び主要道路へのカメラの設置を推進してまいりたいと考えております。

筑西幹線道路の当町における進捗状況と今後の予定について、また、今後開発が期待される水口地区周辺における通過ポイントと住民への説明会はいつ頃行う予定なのかお伺いします。

都市建設課長 平成25年度から町・県ともに用地交渉に着手しました。現在の当町における用地交渉の進捗状況であります。地権者12名から、町の用地買収計画面積の約86%にあたる約5千230㎡の用地買収契約の締結しております。

県の進捗状況は、地権者73名から、県分の用地買収計画面積の約95%にあたる約7万3千㎡の用地買収契約の締結しております。また、今年度西大山地内において工事車両等の進入路確保のため、砕石舗装による道路改良工事約200mの工事が発注され

# 町のイメージをダウンさせた町長の責任について



小島 由久議員

強制わいせつ告訴問題、歌手に対する軽率な行為により、八千代町民を騒がし、全国に「八千代町」という名前に悪いイメージを与えた町長の責任は重大であります。町長はどのようにイメージ回復・名誉挽回する考えなのかお伺いします。

平成28年度の事業計画ですが、町においては引き続き用地買収を進める予定であり、町が施工する工事については平成29年度以降になる見込みであります。

次に、水口行政区周辺の通過ポイントですが、古河名崎工業団地内の4車線道路から見通しますと水口地内の大友運送株式会社付近から増山養鶏場付近の区間において接道になると思われます。県における説明会については、4月以降になると思われます。

か、町長の答弁を求めます。

町長 昨年の一連の報道につきましては、大変お騒がせをいたしました。私といたしまして、事実無根の事でございまして、残念に思っているところでございます。

町のイメージアップにつきましても、この度策定しました「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「八千代町人口ビジョン」に基づきまして、町の特性を最大限活かした、魅力のあるまちを目指し、私も、町政にまい進していきたいと考えております。

名崎工業団地に隣接する水口地区において、日野自動車工業高校が新設されるという話を聞きます。日野自動車に確認し、高校新設に向けて積極的に協議を行うべきだと思いますがいかがでしょうか。また、非常に残念な話ではありますが、町長の強制わいせつ告訴問題等により、日野自動車工業高校建設地が名崎小学校跡地に変更になったとの話も同時に聞いております。本当であつたなら、当町で期

待している関連企業進出も難しくなってくるのではないかと思いますが、町長の答弁を求めます。

町長 福利厚生施設を計画していると聞いておりますが、日野自動車工業高校の新設などの具体的な話は、スケジュールも含めて、まだ示されていませんが、実情であります。

道路網が整備されれば具体的な整備の話が進められるかと考えております。

また、親会社のトヨタ自動車とも日野自動車を通じて接触している状況であり、直接、日野自動車にイメージを与えた関係はございません。

※その他の質問  
・都市計画マスタープランの一部改定(水口地区)について



開発が期待される水口地区

## 鬼怒川緊急対策プロジェクトについて



生井 和巳議員

しています。決定次第、広報紙や回覧、また行政区長さん等を通じて住民の参加要請をしてみたいと考えております。

鬼怒川緊急対策プロジェクトは、関東・東北豪雨で大きな被害を受けた鬼怒川下流域において、事業費580億円をかけ、5年間で整備する治水対策事業であります。

当町も対象となっておりますが、国交省より工事に関する具体的な説明、町に対しての協力依頼はどのようなものがあるのか。また、地元住民への説明会の時期について伺います。

また、堤防整備に伴う耕地地や宅地等の買収、家屋の移転の可能性はあるのか伺います。

総務課長 2月下旬に下館河川事務所から、事業説明会の開催協力依頼があり、協議を進めているところでございます。なお、現時点での予定は、4月下旬に住民説明会を計画

都市建設課長 漏水箇所の工事については、大渡戸、高崎地区において、平成27・28年度の2カ年継続事業として、堤防のかさ上げ・拡幅等の堤防整備工事の発注がなされたところですが、

危険箇所の堤防かさ上げ、拡幅工事については、町内の鬼怒川堤防及び排水樋管施設等の全施設が対象となっております。現地調査、測量等を速やかに実施し、危険箇所については、平成32年度までに堤防強化対策工事が施工される計画です。

また、用地取得等が必要な区域については、下館河川事務所において、随時、地元説明会を開催し、関係地権者の用地買収・物件移転補償等の協力を得て、工事を施工することです。

町長 河川管理者、県、市町等が連携・協力して、減災

## 地方創生における若者支援について



廣瀬 賢一議員

まち・ひと・しごと創生総合戦略において、若者の定住促進や安心して子どもを産み

のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的、計画的に推進することを目的として発足した「鬼怒川・小貝川下流域における減災対策協議会」においても、積極的に働きかけを行い、安全・安心な町づくりをより一層進めてまいりたいと考えております。



鬼怒川緊急対策プロジェクト着手式

育てられる町づくりへの取組があげられています。具体的な支援についてお伺いします。

福祉保健課長 町の新規事業として、不妊治療助成事業、病後児保育事業、ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用料助成事業を平成28年度から予定しております。

産業振興課長 いばらき出会いサポートセンターや茨城県マリッジサポーター、八千代町結婚相談員等と連携し、結婚支援事業に取り組んでまいりたいと考えております。

企画財政課長 総合戦略に基づき、若者の結婚に対する機運の醸成、意識啓発を図るため、結婚・子育て応援企業の普及などを進めてまいりたいと考えております。

町長 若者の出会いの場の創出や結婚支援、妊娠から出産、子育てへの切れ目のない、きめ細かな支援、女性がいきいきと活躍できる地域づくりの推進など、結婚を望む若者

が希望を実現し、安心して子どもを産み育てられる環境の整備を進めてまいります。

当町での不登校の状況と対応についてお伺いします。また、不登校の要因の一つであるいじめの把握と対策についてお伺いします。

学校教育課長 町内における30日以上欠席者は2名で、うち1名は、9月からほとんど欠席のない状態となっております。不登校関係の対策として、毎月、各学校から児童生徒に対する援助指導報告を受け、学期ごとに、生徒指導連絡協議会を開き、情報を共有し、指導改善を図っています。また、いじめの認知件数は、2学期の調査では、小学校48件、中学校4件、合計52件でしたが、すべて解消されていますが、11件については継続して支援している状況です。対策として、「学校いじめ防止基本方針」を策定し、対策のための組織を設置して取り組んでいる状況であります。

※その他の質問  
・診療所の受付時間について

## 町長の告訴事件・守秘義務について



大久保 敏夫議員

強制わいせつ罪で告訴された事件について、町長は昨年6月の記者会見の場で、「ねつ造であり、事実無根である。弁護士と相談して名誉毀損で告訴する。」と言っていたが、その後、名誉毀損で訴えてあるのか。

町長 ご質問の一連の件につきまして、現在のところ検察の判断を慎重に見守っている状況でございます。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また、告訴等におきましては、司法の判断が下りましたら、然るべき法的措置を取っていききたいと考えております。

す。

町長の守秘義務について申し上げます。町長の職にある者は、町内における個人情報全てを知ることができる。私も一時期、その立場にあったので、いまだに墓場まで持っていかなければならない事柄を何十となく持ちえている。

前回の私の一般質問に対し、町長は、職務上知りえた個人の秘密を他人に漏らしたことはないと言っている。しかし、明らかに個人情報を漏れいしたという結果が出たときには、今の職を辞する考えがあるのか。これは大事な事である。もし、役場の保有している個人情報に漏れいしたかどうか。よく考えて答弁していただきたい。

町長 当町においては、個人情報保護法の第5条、「地方公共団体の責務」の規定、及び「行政機関の保有する個人情報に関する法律」に準じて、平成17年3月25日に「八千代町個人情報保護条例」を制定しているところでございます。

## 子どもの貧困問題について



大久保 弘子議員

子どもの貧困と格差の拡大が深刻になってきております。家庭の経済事情により、子どもの教育に格差が生じないよう最優先課題として取り組むべきです。そこで、当町の年収300万円未満の世帯数、ひとり親世帯数について

この条例の規定に従い、個人情報の適正な取扱いについて、必要な措置を講ずるとともに、個人情報の保護を図り、もって個人の権利及び利益の侵害を未然に防止し、個人の尊厳の確保と町民の基本的人権の擁護に資するよう努めております。

私は、機密漏れいした覚えはございませんので、ご理解いただきたいと思います。



お伺いします。

また、平成28年度は子育て支援策に重点を置いた予算編成が各自治体で行われております。当町での取組についてお伺いします。

福祉保健課長 児童手当受給者1千630名のうち、世帯収入合算額300万円未満の世帯数は、362名で、22%という割合を占めております。また、ひとり親世帯については272名、17%を占めております。

町長 八千代町まち・ひと・しごと創生総合戦略におきまして、『安心して子どもを産み育てられる「まち」をつくる』ことを目標に掲げまして、その中で、経済的な負担を軽減するため、支援策の充実を図っております。

また、他の自治体で実施されている施策につきまして、検討してまいりたいと考えております。

自立のまちづくりを進めている当町にとって、基幹産業である農業をどう守り、発展

させていくかが大きな課題です。

地域農産物の地産地消を進める一つの手段として、米の消費拡大に繋がる「米ゲル、米粉」を利用した6次産業化が注目されておりますが、当町における取組について伺います。

産業振興課長 基幹産業であります農業を持続させていくためには、農産物の6次産業化の推進は大変重要であると考えております。

また、6次産業化の取組については、農業者や民間事業者等からの相談に対して、茨城県農林振興公社に設置されている、6次産業化サポートセンターと協力し、6次産業化プランナーを派遣し、助言・指導を行い、取組を支援していきたくと考えております。

町長 当町におきましても、地域の農業振興は非常に重要な課題でありますので、農産物等の地域資源を活用して、町の特産品が開発されるよう、今後も推進してまいりたいと考えております。

※その他の質問  
・国保税の引き下げについて

## 安静小学校のグラウンド整備について



国府田 利明議員

昨年、安静小学校の運動会は、グラウンド状態が悪く、町内5校のうち、唯一1日遅れでの開催となりました。私のもとには、保護者の方々から開催日の遅れやグラウンドについての苦情が寄せられることとなり、後日、町長に整備を依頼した次第であります。

学校教育課長 秋の運動会までにはグラウンド整備を完了させる計画でおります。学校グラウンドは体育の授業があり、しかも児童の安全確保が優先されますので、基本的には夏休み期間中での工事になるものと考えております。



整備予定の安静小グラウンド

町長の強制わいせつ告訴事件について、私が問題視していることは、実際にそのような行為をしたかどうかということではなく、政治家、公職の立場にいる者が、そのような容疑をかけられていること、行動をとっていることあります。

説明責任を果たしていない現状のままで小中学校の教育上の影響や公務に支障はないのでしょうか。また、再三質問しているにもかかわらず、町民や議会に対して説明をしない理由をお聞きします。

教育長 今回の質問につきましては、教育長としての職務

## 防災対策について



中山 勝三議員

先の大震災を契機として、自治体間や民間事業者と災害時応援協定を結ぶ取組が一段と進められております。当町における現状について、お尋ねいたします。

権限外でありますので、答弁は差し控えさせていただきます。

副町長 現在のところは、檢察の判断を慎重に見守ってきたいと思っております。

町長 現在のところ檢察の判断を慎重に見守っているところでございます。適切な判断が下りましたら、然るべき対応をとっていきたいと考えております。

※その他の質問  
・個人情報保護条例について

また、平穏な時に、しっかりと避難訓練や防災教育を行うことが重要です。学校、行政での取組はどのようになっていくかお伺いします。

次に、災害時の緊急避難に、第三者の支援を必要とする要援護者は何人いるのか、お聞きします。また、避難行動要援護者の個別計画や要援護者名簿について、当町での作成状況はいかがでしょうか。

総務課長 自治体間における相互応援協定が、現在5件、民間事業者等との協定としては、災害時応急対策業務が2件、物資供給が5件、緊急救援物資輸送が1件、郵政事業に係わる災害特別事務及び避難場所提供が1件、医療救護が1件の、合わせて15件であります。引き続き災害の発生に備え、協定内容の見直しと幅広い業種との拡充について検討してまいりたいと考えております。

学校教育課長 各学校毎に地域の特性や児童生徒等の実態に応じた「学校防災マニュアル」を作成し、災害時の対応

に対処できるよう準備をしております。また、保護者や地域住民の方々の協力を得ながら、学期ごとの避難訓練や災害時の児童引渡し訓練を行っています。

福祉保健課長 要支援者数は、高齢者1千602人、障がい者451人、乳幼児942人、また要介護者295人となっております、合計で3千290人です。

平成25年6月の災害対策基本法の改正により、本人同意の有無にかかわらず、対象者を網羅した名簿を作成するよう義務付けられました。現在、地域防災計画の改正と避難行動要支援者名簿の作成を同時進行で進めております。

町長 平成28年度におきましては、総合戦略事業の一環として総合防災訓練の実施や、防災士の育成など、また、防災意識の向上を図るための機会の提供など、行政区やコミュニティ推進協議会などを通じて積極的に推進してまいりたいと考えております。

※その他の質問  
・ふるさと納税について

# 鬼怒川水害問題について



増田 光利議員

昨年の水害で問題になったことは、ハザードマップ指定の避難所が、鬼怒川が決壊した際に浸水する場所であったことです。改訂すべきと考えますが、計画はあるのでしょうか。

また、実際に避難された方から、避難所における情報提供の不備について不満の声が挙がりました。今後、防災計画において、どのように対応するのかお聞きします。

高齢者にとって、防災無線は聞き取りにくいと非常に不評です。無線の内容を受信する防災ラジオを導入する考えはあるのか伺います。

総務課長 国土交通省では有識者委員会を発足し、ハザードマップの在り方が再検討されました。これを受け、広域避難も含めたうえで、各自治

体単位で新たなハザードマップの作成を進めていくことになると思います。作成したうえで、再度住民の皆様にも配布・周知してまいりたいと考えております。

また、避難所における良質な生活環境を確保し、被災者の避難生活に対するきめ細やかな支援が実施できるような生活用品や情報機器を含む備蓄品についても検討・整備を進めてまいりたいと考えております。

また、当町においての防災無線情報を直接受信する個別受信機につきましては、特定の周波数による放送となるため一般的な防災ラジオでは受信することができませんので、国やメーカーの動向、また、新たな情報伝達方法等を見据えた中で検討してまいりたいと考えております。

町長 先月、鬼怒川・小貝川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会に出席しました。私も、鬼怒川だけでなく、中小河川の整備についても早急に対応していただくよう要望してきたところであります。

す。また、合わせて、鬼怒川緊急対策プロジェクトによる河川整備への着手についても強く要望してきました。

町民の皆様の思いを集約し、積極的に八千代町の意見として提言し、安全で安心して暮らせる住みよい町づくりを心がけてまいりたいと考えております。

※その他の質問  
・太陽光発電施設建設に関する問題について

## 議会を傍聴しませんか？

より多くの町民の皆さんに、議会を身近に感じていただくために、議会傍聴や施設見学を受け付けております。各種団体や学校の社会科見学などにお取り入れください。

次の定例会は6月に行います。詳しい日程は5月下旬に議会ホームページ等でお知らせいたします。

### 【問い合わせ】

議会事務局  
TEL (48) 11111  
内線 4110

## 議会の豆知識



### 「一般質問について」

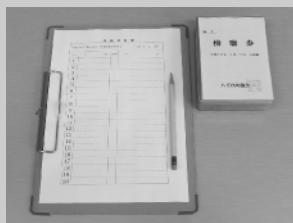
議員が議長の許可を得て、本会議で行う質問のことです。

行政全般にわたって事務の執行状況、将来に対する方針等について質問し、執行機関より報告・説明等を求めるものです。

住民から重大な関心と期待を持たれている事を町政に問いかけ、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を示すことができる大事な議員活動の場です。

質問する議員も受ける執行機関も、ともに十分な準備が必要なため、通告制を採用しており、一般質問を行う場合には、通告書に要旨を記入し、事前に議長に提出します。

傍聴席から見た議場の様子



受付簿に住所と氏名を記入し傍聴券を取り入場してください

## 傍聴する時のお願い！

議会の秩序維持や円滑な議会運営のために、次の事項を守ってください。

- ・議場における言論に対し拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- ・談論し、放歌し、高笑い、その他騒ぎ立てないこと。
- ・飲食又は喫煙をしないこと。
- ・傍聴席において写真、映画等を撮影し又は録音等をしてはならない。
- ・(八千代町議会傍聴規則より抜粋)

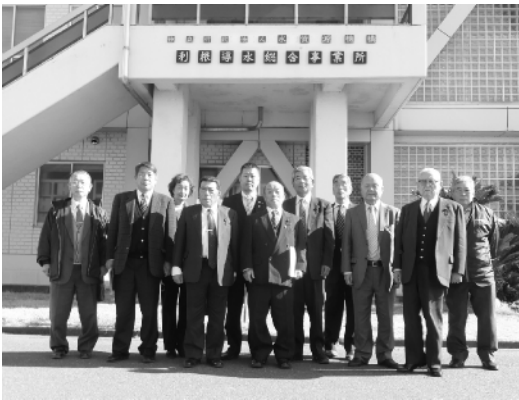


## ◇ 研修視察報告 ◇

去る、1月28日に実施した議員研修についてご報告いたします。  
 まず、埼玉県行田市の独立行政法人水資源機構利根導水総合事務所において、首都圏の慢性的な水不足の解消を図る導水事業、利根川中流部に展開する水田へ安定的に農業用水を供給する取水事業、隅田川の河川浄化、また大規模地震への備えについて説明を受けました。その後、案内された機械操作室では、東京都・埼玉県・群馬県、1都2県にまたがる長大な水路施設が大型モニターに表示され、リアルタイムで水量管理に取り組んでいる様子を拝見いたしました。

次に、加須市の大利根河川防災ステーションを視察しました。防災ステーションはスーパー堤防の上に建設されており、洪水時の水防活動及び緊急復旧活動の拠点となる施設であります。また、昭和22年のカスリーン台風により利根川が決壊した場所でもあり、未曾有の被害を風化させることのないよう決壊口跡碑には過去の治水に対する戒めが記されておりました。  
 近年、地球温暖化に伴う気候変動が要因と考えられる集中豪雨が頻発するかと思えば、少雨による水不足が生じるなど、治水・利水への対策は難しさを増してきており、治水・利水対策の重要性を再確認いたしました。今回の研修を活かし、今後、鬼怒川の整備計画を推進するうえで参考にしていきたいと考えております。

結びに、研修に参加いただきました町執行部の皆様をはじめ、時間を割いて研修にご協力いただきました関係者の皆様に対し、お礼を申し上げ、議会議員研修の報告とさせていただきます。



水資源機構利根導水総合事務所にて



大型モニターにて導水事業の説明を受ける

### 茨城県町村議会議長会表彰

去る2月6日に、茨城県町村議会議長会から、永年にわたる地方自治功勞者として、小島由久議員、水垣正弘議員（議員在職20年以上）、上野政男議員（議員在職12年以上）が表彰されました。



左から上野政男議員・小島由久議員・水垣正弘議員

### 感謝状贈呈

水垣正弘議員  
 （前議長）

去る3月18日、茨城県町村議会議長会から、当町議会議長並びに同会副会長として、地方自治の振興発展に尽力された功績により、感謝状が贈られました。

### 過去の会議録をインターネットで公開しています

町議会における会議の全文をまとめた会議録を町のホームページで閲覧できます。平成20年の会議録から閲覧することができます。

町ホームページを開き「八千代町議会」→「審議結果・会議録」→ご覧になりたい年、会議の順にクリックしていただき、関連ファイルからご覧になれます。

町ホームページURL

<http://www.town.ibaraki-yachiyo.lg.jp>